



令和6年度版 住用スタンダード 「9年間で児童生徒に身につけさせたいこと」



項目	めざす子どもの姿				具体的な手だて		
	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学生	学校	家庭・PTA・地域	
習慣	早寝・早起き・朝ご飯の習慣を身につける	21:00までに就寝、6:00までに起床する 朝ごはんを必ず食べる	21:30までに就寝、6:00までに起床する 朝ごはんを必ず食べる	22:00までに就寝、6:00までに起床する 朝ごはんを必ず食べる	23:00までに就寝、家を出る1時間前までに起床する 朝ごはんを必ず食べる	食事・睡眠が不足している児童生徒を把握し、必要に応じて家庭に連絡をする	子どもと一緒に食事をする時間に余裕をもった行動に努めさせる
	気持ちの良いあいさつをする	大きな声で元気よくあいさつをする	自らすすんで元気よくあいさつをする	止まって、語先後礼で、人の顔を見て明るいあいさつをする	止まって、語先後礼で、人の顔を見て明るいあいさつをし、また時と場合に応じてその場にふさわしい会釈をする	児童会・生徒会を中心にあいさつ運動等を実施する 職員が率先してあいさつする	大人の方から温かいあいさつを行う
時間	時計を見て動く	次の授業の準備をしてから休み、チャイムで席に着く	次の授業の準備をしてから休み、時計を見て席に着く	次の授業の準備をしてから休み、1分前着席をする	次の授業の準備をしてから休み、1分前着席、黙想をして待つ	相手を思いやるためのルールやマナーの指導をする 児童会・生徒会で時間を守る取組を実施する	時間を守る声かけをする
	約束の時間を守る	登下校・掃除・帰宅時間など、決められた時間を守る			登下校・掃除・部活動など、決められた時間を守る		
身だしなみ	身だしなみをととのえる	頭髪・服装など、「よいこのきまり」「生徒心得」に示されている基準を守る				児童会・生徒会の取組として点検活動を行う 職員による点検を実施する	服装の決まりを確認し、家庭でチェックを行う
家庭学習	家庭学習を毎日する(読書の時間も含む)	1, 2年: 30分以上	3~6年: 60分以上	1年: 90分以上 2年: 100分以上 3年: 120分以上	生徒に「学習の記録」を配布するとともに、各種便り等で保護者へ周知する	静かな時間やノーメディアデーを設ける等、家庭における学習環境の整備に努め、大人が読書する姿を子どもに見せる	
家庭・地域でのルール	帰宅時間を守る	4~9月: 18:00までに帰宅する 10月~3月: 17:30までに帰宅する			部活動終了後速やかに下校する 夏季休業中は18:00までに帰宅する 冬季・春季休業中は17:30までに帰宅する	下校指導の徹底を図る 不審者対策を徹底する	行き先や帰宅時間をしっかり確認するとともに、遅い時刻での一人歩き等に注意する
	節度あるメディアやネットの使用時間に努める	家庭で決めたルールを守る 21:00以降は使用しない			120分以内 21:00以降は電源を切る	デジタル機器使用に対する児童生徒の自己管理能力を育成・支援する	家庭内でルールを決め、ネット等の接続時間に節度をもたせる
	携帯電話・スマホなどの正しい使い方に努める	原則学校へ持っていかない・21:00以降は保護者に預ける・人の嫌がる発言や投稿をしない				メディアリテラシー教育の積極的推進を図る	フィルタリングの設定をする とともに21:00以降はスマホを預かる
	家庭でのお手伝い・地域での役割を果たす	お手伝いを保護者と決める	家族の一員としての手伝いを決めて毎日続ける	家族・地域の一員としての仕事を決め、責任をもって続ける	家族・地域の一員であることを自覚し、決められた役割を責任をもって果たす	家族の一員として役割をもつことの大切さを指導する	子どもに家庭での役割を与え、「地域でも子どもを育てる」という意識をもって地域行事に参加させる
学習準備	次の日の準備を行う	保護者と一緒に準備できるようにする	時間割を見て自分で準備し、保護者に確認してもらう	時間割を見てチェックしながら自分で準備する	次の日の準備は前夜に済ませる	生活の記録などを利用して、計画、実行、反省のサイクルを確立させる。	確認の声かけをする
自転車	正しく安全な自転車乗車に努める	乗車は家の庭や近所・広場までの範囲にする 保険に加入し、ヘルメットを着用する	3年: 乗車は地域内までにする 4年: 乗車は校区内までにする 保険に加入し、ヘルメットを着用する	乗車は校区内までにする 保険に加入し、ヘルメットを着用する	乗車は隣接する小学校区内までにする 保険に加入し、ヘルメット、たすきを着用する	自転車点検、安全な乗り方の指導、交通マナー指導の徹底を図る	行き先を必ず確認する 定期的な自転車点検をする 保険へ加入し、ヘルメットを着用させる
キャリア	人間関係形成能力 情報活用能力 将来設計能力 意思決定能力	自分の好きなこと、得意なこと、できることを増やし、様々な活動への興味・関心を高めながら意欲と自信を持って活動できるようにする	友達のおよさを認め、協力して活動する中で、自分の持ち味や役割が自覚できるようにする	苦手なことや初めて挑戦することに失敗を恐れず取り組み、そのことが集団の中で役立つ喜びや自分への自信につながるようにする	一人一人が将来の夢や職業を思い描きながら自分の個性や適性を理解し、主体的な進路選択につなげていく	学校だより、進路だより等を通して情報発信によるキャリア形成の意欲を高める	家庭における家事の役割分担や仕事について子どもと語り合う

